



ほこすぎ

NO.461

令和7年4月25日

豊崎小学校学校便り

全校児童 34名

文責：教頭 前川原

たくましく生きる子をめざして

校長 山口 徹

令和7年度、初日の始業式の日。子どもたちには「たくましき」についてお話をしました。内容の一部を抜粋して掲載します。

校長先生は、みなさんにたくましく生きる子になってもらいたいと思っています。ところで、「たくましく」と聞くと、どんなことを想像しますか。校長先生が考える3つの「たくましき」についてお話しします。

一つ目は、心のたくましきです。友だちや他の人を思いやる心こそ「たくましき」として大切です。友だちの良さを見つけ、そして認め合うことのできる人になって下さい。時には友だちと違う考えになることもあるでしょう。けんかしてしまうこともあるかもしれません。そんな時こそ、心の「たくましき」の発揮です。様々な考えや思いを認め合うことで、よりよい生活につながっていくはずです。

二つ目は、頭のたくましきです。考えるたくましきといってもいいでしょう。今、皆さんは、「今年度も1年間、頑張るぞ。」という気持ちをもっていると思います。ぜひ、その気持ちをもち続けて、自分の力を伸ばしてほしいと思います。そのためには、自分の考えをもち、自分から進んで勉強や運動に取り組んでいかなくてははいけません。自分の力は自分で伸ばす「たくましき」を身に付けて下さい。

三つ目は、体のたくましきです。縄跳びやマラソンなど今から目標をたてている人もいないのでしょうか。たくさん運動して、たくさんご飯を食べて、たくさん寝て、そして「たくましい」体を作っていきましょう。

さあ、みなさん、安心して、自分から進んでいろいろなことにチャレンジして下さい。失敗したっていいのです。皆さん一人一人が新しいものに向かう姿を、校長先生はとても楽しみにしています。

令和7年度もスタートして3週間あまりが過ぎました。朝、教室からは元気な歌声が聞こえます。休み時間、6年生児童が1年生児童をおんぶして楽しそうに遊ぶ姿も見られます。授業中は、学びに向かい元気に発言する子どもたちの姿があります。いいですね。

令和7年度も、豊崎小学校の教育目標「たくましく生きる子」の育成に向けて教職員一同全力で取り組んでまいります。保護者の皆様には、ご理解・ご協力のほど、どうぞ宜しくお願いいたします。